

平成28年度事業報告

1 展示

※（1）を除いて会場はすべて当館1階展示室

（1）京都文化博物館特別展「実相院門跡展—幽境の名刹」【当館との共催】

会期 前期 平成28年2月20日（土）～3月21日（日）

後期 平成28年3月23日（火）～4月17日（日）

会場 京都文化博物館

内容 門跡寺院の実相院には、狩野派の襖絵や仏像などが多く残されています。また古文書のうち中世文書は平成27年に京都市指定文化財となりました。これら至宝の数々を京都文化博物館と共催で展示しました。

来館 18,747人

（2）特別展 叢書京都の史料刊行記念「内裏図の世界—京都御所と公家町—」

会期 平成28年3月12日（土）～5月25日（水）

内容 叢書京都の史料『内裏図集成 京都御所と公家町』の刊行を記念し、叢書に収録した内裏図（京都御所と公家町の古地図）を展示しました。出版物としての内裏図の変遷とともに、現在の京都御苑の地の景観の変化を示しました。

来館 5,651人

（3）特別展「よみがえる伏見城」【京都市考古資料館と共催】

会期 平成28年5月28日（土）～8月30日（火）

内容 伏見には、指月城・伏見城と呼ばれた巨大な城郭があり、ともに歴史上重要な城で、強い印象を人々に残しましたが、廃城後、周辺は桃の花が咲き乱れる憩いの場となっていきました。指月城が築かれてから桃山となるまでの歴史を発掘調査の成果や関係する史料をもとに描きました。

来館 5,698人

（4）特別展「鴨川・高瀬川流域の人と暮らし—今村家文書の世界—」

会期 平成28年9月2日（金）～10月30日（日）

内容 享禄4（1531）年から昭和期まで約400年間にわたる「今村家文書」から東山区の本町通り周辺や鴨川・高瀬川流域の歴史をたどり、中世から近代までの古文書や絵図などを展示しました。

来館 3,689人

（5）企画展 旧三井家下鴨別邸修復公開記念「三井家と京都—三井別家の文化—」

会期 平成28年11月4日（金）～12月6日（火）

内容 旧三井家下鴨別邸（重要文化財）修復公開を記念し、京都の三井家と三井別家ゆかりの資料として、別邸の古写真などのほか、三井別家の一つである中川九兵衛家に残された美術品、同じく中井三郎兵衛家に伝来する越後屋の暖簾や古文書などを展示しました。

来館 3,090人

（6）テーマ展「絵図のまなざし」

会期 平成28年12月9日(金)～29年1月31日(火)

内容 江戸時代には数多くの絵図が作られ、人々に利用されていました。作成目的によって大きさや描き方も様々で、京都全域や公家町を描いた絵図は印刷され、商品として流通していました。それぞれの絵図が持つ情報を読み解きながら、江戸時代の絵図の特色を見ていきました。

来館 2,667人

(7) テーマ展「京・地域のくらし2 大原―生活と信仰―」

会期 平成29年2月3日(金)～4月18日(火)

内容 大原は比叡山の北西麓にあたり、住民の生活は天台宗の影響を受けましたが、その名残は今も残っています。古文書、絵図、生活道具などから大原の地勢、社寺の特徴、集落民の生活について見ていきました。

来館 1,320人(平成29年2月末時点)

(8) スポット展示

平成28年度から展示室にスポット展示コーナーを設け、通常の展示とは別に、時宜に応じた資料を数点ずつ展示しています。

ア 「京都市参事会文書」

会期 平成28年4月9日(土)～5月25日(水)

内容 京都市政を知るうえでの第一級の資料である「京都市参事会文書」の他、初期の京都市参事会で議長をつとめた北垣国道(第三代京都府知事)をはじめ、民間から参事会員に選ばれた内貴甚三郎(初代京都市長)、高木文平、大沢善助などについて写真パネル等で紹介しました。

来館 3,559人

イ 「祇園祭の『ねりもの』」

会期 平成28年5月28日(土)～7月31日(日)

内容 祇園祭では、かつて神輿洗の日の夜に祇園の芸妓が歌舞伎役者などに扮して、八坂神社まで練り歩く「ねりもの」と呼ばれる行列が行われていました。今回は、江戸時代から昭和にかけて行われた様子を紹介しました。

来館 4,003人

ウ 「お千度参りと安政コレラ」

会期 平成28年8月2日(火)～10月4日(火)

内容 安政5～6(1858～9)年にコレラが大流行した際、京都の人々がお千度参りをすることによって罹病を免れようとした様子を描いた古文書やかわら版を、館所蔵の文書から紹介しました。

来館 3,669人

エ 「若冲が生まれた町―中魚屋町の古文書―」

会期 平成28年10月5日(水)～10月30日(日)

内容 江戸時代中期に活躍した京都の町絵師・伊藤若冲は、錦市場の青物商の長男として正徳6(1716)年に生まれました。その生誕300年に当たり、若冲が生まれた町、錦市場の中魚屋町に伝来した古文書を展示しました。

来館 1,715 人

オ 「大坂の陣と真田幸村」

会期 平成 28 年 12 月 9 日（金）～29 年 1 月 31 日（火）

内容 真田幸村（信繁）終焉の地・大坂で、慶長 19（1614）年冬の陣において徳川家康の側近として仕えた儒学者の林羅山が着用した甲冑，翌年の夏の陣における幸村たちの奮戦を描いた錦絵を展示しました。

来館 2,667 人

2 講座

(1) 歴史講座

ア 「よみがえる伏見城」

期日 平成 28 年 8 月 6 日（土）14 時～ 会場 伏見区役所 4 階大会議室

講師 井上幸治（京都市歴史資料館）受講者 237 人

イ 連続講座「東山区今村家の歴史遺産」

(ア) 「戦国期の京都—今村家と今村慶満—」

期日 平成 28 年 9 月 10 日（土）14 時～ 会場 同志社大学良心館

講師 河内将芳（奈良大学教授）受講者 92 人

(イ) 「近世の柳原庄・本町十丁目における人びとの生活」

期日 平成 28 年 9 月 17 日（土）14 時～ 会場 同志社大学良心館

講師 木下光生（奈良大学准教授）受講者 75 人

(ウ) 「今村家の明治維新」

期日 平成 28 年 9 月 24 日（土）14 時～ 会場 同志社大学良心館

講師 小林丈広（同志社大学教授）受講者 79 人

(エ) 「今村家住宅・京都最古級町家の成立過程」

期日 平成 28 年 10 月 1 日（土）14 時～ 会場 ひと・まち交流館 京都

講師 大場 修（京都府立大学教授）受講者 75 人

ウ 「絵図，それぞれの使いみち」

期日 平成 29 年 1 月 20 日（金）18 時 30 分～ 会場 歴史資料館 1 階展示室

講師 松中 博（京都市歴史資料館）受講者 38 人

(2) 連続講座「古文書を楽しく読もう！」

ア 春期講座（5 月） 毎週火曜日・計 4 回

期日 平成 28 年 5 月 17 日～6 月 7 日 会場 同志社新島会館

入門編 13 時～14 時 30 分，基礎編 15 時～16 時 30 分

講師 宇野日出生，松中 博

受講者 入門編 30 人，基礎編 41 人

イ 秋期講座（10 月） 毎週木曜日・計 4 回

期日 平成 28 年 10 月 6 日～27 日 会場 同志社新島会館

入門編 13 時～14 時 30 分，中級編 15 時～16 時 30 分

講師 秋元せき，野地秀俊

受講者 入門編 48 人, 中級編 46 人

(3) 夏休み親子歴史教室「京のまちをタイムトラベル!!むかしの地図を見てみよう!」

期日 平成 28 年 7 月 30 日 (土) 10 時～ 会場 同志社新島会館

講師 吉住恭子, 井上幸治

対象 小学校 4・5・6 年生児童とその保護者

受講者 54 人

(4) 展示関連事業

ア シンポジウム「大原 生活と信仰」<予定>

期日 平成 29 年 3 月 18 日 (土) 14 時～ 会場 同志社新島会館

講師等 上田寿一, 藤井孝全, 山下勉, 望月めぐみ, 宇野日出生

受講者 定員 200 人

イ グルメ紀行「大原の野菜を味わう」<予定>

期日 平成 29 年 3 月 25 日 (土) 11 時 30 分～ 会場 わっぱ堂 (大原草生町)

講師等 細江 聡, 宇野日出生

参加者 定員 25 人 参加料 3,000 円 (昼食費込み)

ウ フィールドワーク「大原の古道を歩く」<予定 (29 年度)>

期日 平成 29 年 4 月 15 日 (土) 10 時 30 分～ 場所 大原戸寺町付近

案内人 上田寿一ほか

参加者 定員 30 人 参加料 3,000 円 (昼食費込み)

(5) 京都アスニー・アスニー山科協力講座

ア 学びのフォーラム山科

『賜姓源氏』登場までの前史～『皇親賜姓』のはじまりと変遷～

期日 平成 28 年 4 月 20 日 (水) 場所 山科アスニー

講師 吉住恭子 受講者 260 人

イ アスニーセミナー

「門跡寺院のなぞ～岩倉実相院を探る～」

期日 平成 29 年 1 月 27 日 (金) 場所 京都アスニー

講師 宇野日出生 受講者 194 人

ウ ゴールデンエイジアアカデミー

京都市平安京創生館開館 10 周年記念「平安京への道―「平安」な都を求めて―

期日 平成 28 年 10 月 7 日 (金) 場所 京都アスニー

講師 井上館長 受講者 660 人

(6) 連携企画

ア 柳原銀行記念資料館

(ア) 柳原銀行記念資料館第 28 回特別展

「崇仁 (柳原庄村) の独立～今村家文書より～―今村忠右衛門と桜田儀兵衛―

会期 平成 28 年 9 月 2 日 (金) ～10 月 16 日 (日)

(イ) 記念シンポジウム「崇仁 (柳原庄村) の独立～今村家文書より～」

期日 平成 28 年 10 月 15 日 (土) 13 時 30 分～ 東本願寺別邸「渉成園園風亭」

講師 山内政夫, 今村寿子, 重光 豊, 秋元せき 受講者 95 人

イ 上京区役所

(ア)「古地図でたどる京都御苑の歴史」

期日 平成 28 年 5 月 14 日 (土) 13 時 30 分～ 上京区役所 4 階大会議室

講師 伊東宗裕 受講者 111 人

(イ)「古地図で歩く京都御苑」

期日 平成 28 年 5 月 21 日 (土) ①10 時 30 分～ ②13 時 30 分～ 京都御苑

講師 伊東宗裕 参加者①16 人, ②18 人

ウ 環境省京都御苑管理事務所

(ア) 閑院宮邸跡公開 10 周年記念講演「古地図に見る京都御苑の歴史」

期日 平成 28 年 10 月 8 日 (土) 13 時 30 分～ 京都御苑閑院宮邸跡

講師 伊東宗裕 参加者 71 人

3 資料の調査・収集・整理・保管・研究

京都の歴史に関する研究センターとしての役割を担うため、京都市域の歴史に関する古文書などの調査・収集に取り組み、収集資料の整理・保管・研究を行っています。

4 歴史的公文書の調査・指定

歴史的公文書の調査及び指定、保管を行っています。

5 資料の供用・普及

収集・撮影した古文書などの資料及び所蔵する図書の公開を進めています。また市民の方からの歴史に関する相談に対応しています。

6 「叢書 京都の史料」の刊行

歴史資料館の古文書調査の成果をもとに、史料集の刊行を行っています。平成 27 年度に第 14 回配本「内裏図集成 京都御所と公家町」を刊行しました。また、第 15 回配本「久多荘文書」(仮)の編集作業を進めています。

7 研究紀要の刊行

『京都市歴史資料館紀要』第 27 号を刊行します。

8 史料管理システムの整備

調査・収集した古文書に関する情報管理のため、史料管理システムの整備を進めています。資料館のホームページで一部公開している、これまでに撮影した古文書の写真帳台帳(一覧リスト)及び古文書の解説などの情報も更新しています。

9 情報提供システム「フィールド・ミュージアム京都」の運営

京都市内にある歴史的資源の情報を、情報提供システム「フィールド・ミュージアム京都」

として、インターネットで発信しています。項目の追加・修正を中心に、サイトの運営を行っています。

10 京都市オープンデータポータルサイトでの情報提供

京都市のオープンデータを公開するための専用サイトの開設にあたり、史料管理システム「文書一覧」（当館で保管している町文書等の目録及び解説）及び「いしぶみリスト」（市内全域 1,000 箇所以上の史跡石標・道標についての情報）を公開しました。

11 博物館実習生の受入

京都市内の各大学からの要請を受け、博物館実習生を受け入れ、館員の指導による実習を実施しました。（期間：平成 28 年 8 月 23 日（火）～27 日（土），受講者 8 人）